



【時は 23 時を過ぎ、さすがに人影はまばら。インスタ映えスポット探しや自撮りの女子たちの笑い声が心地よい】

ここは ザ・ベネチアンマカオ・ホテル 3 階にあるマルコポーロ・カナルである。
同フロアに並ぶ高級ブランドの店舗群を囲むように水路が巡らされ、丸でベネチアの運河沿いにいる気分に。
雲が漂う空は天井に施されたものであり、街は、灯りがとまりはじめる“夕暮れ時”のような幻想的な明るさに
包まれ、どこか郷愁を誘い、心を和ませてくれる。
日中は、ゴンドラを漕ぐ船頭の歌うカンツォーネが水辺に響き渡り、通りや橋の上には多くの観光客で賑わいを見せる。
まさに、ここはマカオ・コタイ地区を代表する IR（統合型リゾート）であり、その華やかさと非日常の空間は、
エンターテインメントそのものだ。

17 年前（2008 年）、マニラ駐在時代、私はこのホテルに宿泊した。
ここで開催された「アジア地域・電力関係国際会議／展示会」に参加するためだった。
そのとき目にしたこのホテルの豪華さと、圧倒的なスケールの大きさに度肝を抜かれた。
「いつかは妻とここに来て、この感動を共にしたい」という思いも今回叶ったのだ。



【ベネチアンマカオのホームページより抜粋】